

災害時の外国人支援を考える ～やさしい日本語の視点から～

災害が起きたとき地域に住む外国人のみなさんにどのような支援や声かけをすればよいでしょうか？いざという時に適切に支援できるように、やさしい日本語の視点から、災害時の外国人支援について一緒に考えてみませんか？

○ 講師 ○



(公財)大阪府国際交流財団
企画推進課長補佐
吉川 友香氏

短期大学を卒業後、単身で渡豪し、現地企業に就職。帰国後は官公庁での通訳を経て、防災対策に取り組む国連機関に勤務。

言語支援やボランティアコーディネーションなどの経験を活かし、現在は大阪府国際交流財団で多文化共生事業に取り組む。

日時

5月30日 (金)

15:00～16:30

会場

倉敷市立美術館 3階講堂
(倉敷市中央2-6-1)

定員

150名 (要申込み)

5月23日 (金) 申込締切

申込方法

(1) FAXまたは電子メール

- ①「倉敷市国際交流協会総会講演会」参加申込
- ②お名前
- ③〒住所
- ④平日昼間に連絡のつく電話番号を記入し、下記の申込先までお送りください。

(2) 下記の二次元

コードより電子申請



電子申請用二次元コード



主催・申込先 倉敷市国際交流協会

〒710-8565 倉敷市西中新田640 倉敷市役所 国際課内

TEL 086-426-3015

FAX 086-426-4095

E-mail intntnl@city.kurashiki.okayama.jp

URL <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/culture/global/1005387/1005391/1015958.html>